



～奈良医大の障害者の取り組みがはじまり 10年、そして今～

## 「私たちが主役だ！」

●2022年10月10日 ●大和ハウスグループみらい価値共創センター「コトクリエ」

【来賓】 荒井正吾奈良県知事、野田聖子衆議院議員(オンライン)、小野寺徳子厚生労働省障害者職業対策課長

【運営】 奈良県立医科大学障害者雇用推進係

【主催】 奈良県立医科大学



奈良県立医科大学人事課障害者雇用推進係員 37名



細井裕司奈良県立医科大学理事長



荒井正吾奈良県知事



野田聖子衆議院議員



小野寺徳子厚生労働省障害者雇用対策課長

奈良県立医科大学障害者雇用推進係員が“主役”のフォーラム「私たちが主役だ！」が開催され、会場へ東京、大分、熊本等から 200 人、オンラインで全国から約 600 人が参加されました。

係員は約半年前から準備し、当日は案内係、受付係、司会、発表、ピアノ演奏、パソコン操作、手話通訳等を担い、フォーラムの企画から運営まですべてを取り仕切りました。係員は輝き、誇らしい姿です。係員と参加者は一体となり、感動の涙がこみあげてくるフォーラムでした。

10 年前、奈良医大障害者雇用は法定雇用率達成を目的に始まり

ました。

今では係員は奈良医大病院の一翼を担い、現場では「なくてはならない存在」となっています。

係員の努力と頑張りの結果であり、共に取り組まれた医療スタッフの皆さんとの協働の成果です。



「代表として頑張りました」



「めっちゃくちゃ緊張しました」

## 活躍する係員

## ～案内、受付、司会、ピアノ演奏、発表～



「車の誘導大変でしたが頑張れた」



「受付問題なし！自分たちで頑張った！」



「間違ったから悔しいです」



係員 37 名登壇「ドキドキしました」



葛本真矢係員



豊田留生係員

### 《第一部》

ピアノ演奏で開幕。石之貴登係員の開会の言葉に続き、細井裕司奈良医大理事長が主催者挨拶をされました。来賓の荒井正吾知事、野田聖子衆議院議員（オンライン）、小野寺徳子厚生労働省障害者雇用対策課長からは係員への愛情に満ちた祝辞をいただきました。

いよいよ係員 37 人の登壇です。スライド撮影と共に、一人ひとりが氏名、担当部署、業務の感想を発表しました。自信に満ちた姿です。

### 「僕から見た上司」 病棟師長、副技師長へ感謝を込めて

葛本真矢係員は勤続 3 年半、病棟で就労。松岡栄看護師長について「わからないことを教えてくれる上司、ありがとうと言ってくれる上司」等と発表、松岡看護師長は「堂々と発表している姿がとてもうれしく、ぐっと来ました」「スタッフの一員としてがんばっているなかまです」と話されました。

豊田留生係員は勤続 8 年、病理部で就労。西川武副技師長について「わかりやすい指示を出して仕事内容を確認してくれる上司、相談ができる上司」等と発表、西川副技師長は「豊田くんは“縁の下の力持ち”、お陰で仕事が潤滑にまわっており大変感謝しています」「今後も共に歩んでいきたいです」と話されました。

葛本係員と松岡看護師長、豊田係員と西川副技師長、それぞれがお互いに感謝の言葉が述べられたのがとても印象に残ります。お互いを尊重し感謝している信頼の関係、理想の上司と部下の関係です。ここが奈良医大病院障害者雇用の重要な核心です。

### 《第二部》

### パネルディスカッション 「わたしたちのことをわかりやすく伝えたいです」

【司会】 福田菜々美係員（知的障害）、風谷篤紀係員（発達障害）、角谷翔太係員（精神障害）

【登壇】 橋口智子医大病院看護部長、赤川義之 NPO 法人ならチャレンジド理事長

柏木要 就業生活支援センター（コンパス・ハローjob・ブリッジ）

就労移行支援センター（ぷろぼの）4 施設代表、

米田加鈴係員、米田加代子さん（保護者）

岡山弘美医大障害者雇用推進マネージャー

「私たちが主役だ！」公開動画をご視聴ください <https://youtu.be/TonLTKffzPk>



## 私たちは係員の代表です！ 日々疑問に思っていることを皆さんにお聞きします



司会の3人（福田菜々美係員、風谷篤紀係員、角谷翔太係員）はそれぞれ知的、発達、精神障害があることを明らかにし、各自の実情（2人の子育て、20歳を過ぎて発達障害の診断、大学卒業後の発病等）を話して核心的な質問をされました。打ち合わせなしの直球。3人の係員が自分の実情をオープンにしてパネラーと対話されたことは、とてつもなく大きく、奈良医大障害者雇用の素晴らしい到達点です。

### 【係員からの私たちへの質問】 皆さんはどのように答えますか

- 「知的、発達、精神障害のある人をどのように思っていますか？」
- 「障害者がうらやましいと思うことはありますか？」
- 「障害者が結婚し子どもを産むことをどう思いますか？」
- 「この人は魅力的だと思う障害者はどんな人ですか？」
- 「障害者との共生社会は本当にできると思いますか？」
- 「就業生活支援センターの役割はどのようなことですか？」



6人の登壇者は思いを込めて、包み隠さず正直に答えました。3人の係員との本音の対話です。

岡山弘美障害者雇用推進マネージャーは「係員は自分の気持ちを言えることが素晴らしいです。自分の人生なので幸せになってほしいです」「障害者雇用の難しさは支援者が変わることの難しさです」「奈良医大病院は院長、看護部長のトップダウンで進められたのがよかったです」と話されました。

パネルディスカッション後、吉川公彦病院長をはじめ病院スタッフから係員への応援メッセージがピアノ演奏と共にサプライズで放映され、会場の雰囲気は最高潮に達しました。最後に係員全員が登壇し合唱、今北吉樹係員の挨拶で閉幕しました。奈良医大病院障害者雇用の熱い炎は全国へ広がっています。

### ～障害のある係員から学ぶ～

## 県職員ダイバーシティ推進研修

8/25、29 県立医科大学附属病院

【参加】県職員 18人（課長補佐、係長級）

【主催】奈良県自治研修所



昨年に引き続き開催され、今回は現場で障害のある係員から直接学び、体験する研修です。県職員の皆さんは係員に教えてもらい、タオル折り、フェースシールドのシールはがし、シーツ作成、パソコン入力を体験しました。県庁では見せないリラックスした表情、笑顔がこぼれていました。

今回の研修をとおして、県職員さんは仕事にやりがいを持って働く係員の姿、係員と岡山弘美障害者雇用推進マネージャーの信頼関係を肌で感じとられたでしょう。新鮮な気持ちで正直に人と向き合う姿勢を学ばれたと思います。是非、この体験を県の仕事へ活かしてほしいと願うばかりです。

あんたつめい  
**祝 安達芽衣選手 (なんとチャレンジド株式会社) 金賞に輝く！**

～第42回全国アビリンピック(千葉市)へ県代表5選手出場～



福岡憲宏香芝市長

安達芽衣選手(なんとチャレンジド株式会社) 種目:ワード・プロセッサ  
栢浦 志選手(なんとチャレンジド株式会社) 種目:オフィスアシスタント



東川裕御所市長

上山丈瑠選手(高等養護学校3年)  
種目:ビルクリーニング

奈良県代表5選手は地元市長へ第42回全国アビリンピック出場(11/4~6)を報告し激励を受けました。大会後(11/21)、安達芽衣選手は金メダルを胸に東川晃三なんとチャレンジド株式会社代表取締役社長と一緒に福岡憲宏香芝市長を表敬訪問しました。同社は南都銀行の特例子会社です。

## 第10回特別支援学校アート展 in ならちゅうしん

10/24~11/11 奈良中央信用金庫本店(田原本町)

【展示】明日香、高等養護学校作品18点

【説明】小猿秀明さん(高等養護学校1年)「カラフルグランドピアノ」



## 奈良中央信用金庫クリーンキャンペーン

11/3 田原本町役場周辺 【参加】ならチャレンジドひまわり2人



秋晴れのもと、ひまわりメンバー2人は奈良中央信用金庫職員さんと気軽に話しながらクリーンキャンペーンに参加しました。参加者の1人は翌日が18歳の誕生日、閉会挨拶で同金庫専務からお祝いの言葉をいただき、感激しました。「楽しかった!」2人は話しています。

# “きらり まちなかアート” ～アートを暮らしの中へ～

アート作品の常設展示で、障害のある若者と地域社会をつなぐ取り組みです

## ◎南都銀行富雄支店 1階ロビー 奈良市富雄元町2丁目3-5

【出展者】内藤明日香さん（奈良市、40歳）



松石悦司富雄支店長（左）



## ◎奈良中央信用金庫高田支店 1階ロビー 大和高田市磯野新町3-6

【出展者】今西芽さん（20歳、天川村）、村嶋清志さん（37歳、大和高田市）、祭原良介さん（20歳、三郷町）



池田剛士高田支店長（右）

## ◎道の駅レスティ唐古・鍵 3階展望室 田原本町唐古70-1 ※奈良交通株式会社運営

【出展者】上東芳暢さん（19歳、五條市）、村嶋清志さん（37歳、大和高田市）、内藤明日香さん（奈良市、40歳）



川合信行駅長（左）



## ◎南奈良総合医療センター 病棟4階、5階 大淀町福神8-1

【出展者】今西芽さん（20歳、天川村）、上東芳暢さん（19歳、五條市）、井上真介さん（32歳、宇陀市）



森春枝看護部長（左）、松本昌美院長（右） 岡眞啓事務局長（左）、井本麻喜看護副部長（右）

\*作品は3~4か月毎に入れ替えます。次回の入替えは12月末から1月初旬です。

# 差別をなくす市町村民集会

～13市町、生徒32人が受付係～

【受付係】 県立盲学校、西和養護学校、高等養護学校生徒 32人 6/25～7/23

【13市町】 大和郡山市、大和高田市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、香芝市、宇陀市  
川西町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町



大和郡山市



大和高田市



香芝市



宇陀市



田原本町



上牧町

～市町村人権・同和問題「啓発連協」学習会～

## 地域社会と共に！障害のある若者の社会参加をとおして

【講師】 赤川義之 NPO法人ならチャレンジド理事長 8/24 奈良県社会福祉総合センター  
水野雄仁さん ひまわりリーダー、26歳、高等養護学校卒 【参加】 市町村職員等 40人



2011年、差別をなくす市町村民集会の受付係へ特別支援学校生徒が初めて組織的に参加し、以来、11年間継続して取り組まれ、今では特別支援学校の《社会参加活動》と位置づけられています。

ならチャレンジド赤川義之、同ひまわり水野雄仁さんは、市町村民集会の受付係をはじめ社会参加活動について報告しました。

赤川は「生徒と市町村職員さんの直接の関係をつくってほしい」「言葉だけではなく、挨拶、資料を渡す見本を職員さんは行動で示し、生徒へ教えることが大切です」「生徒のできることを準備し、生徒が“できた”と成功体験することが目的です」と話しました。「小さな成功体験は生徒の意欲となり、その後の成長へつながります」「生徒の生き生きと活動する姿に接し、周囲の人たちはやさしくなり、あたたかい雰囲気になります」と生徒の社会参加活動の意義を訴えました。

水野雄仁さんは2012年、大和高田市民集会へ初めて参加し「とても楽しかった」と当時を振り返りました。その後、様々な社会参加活動を体験し、現在は大和高田市のエバーグリーン神楽店（スーパー）で働いています。最後に水野さんは「社会参加のときは、やさしく具体的に教えてください」と市町村職員さんへお願いしました。

## ひまわり 8 月例会

## 竹村俊輝さん (副リーダー) 報告

8/28 すみれホール

【報告】竹村俊輝さん (25 歳、葛城市、高等養護学校卒)

切畑屋貴士新庄営業所長 (近畿福山通運株式会社、葛城市)



高等養護学校 3 年生のときフォークリフト免許、卒業後に合宿研修で自動車免許を取りました。6 年間働いています。時間は 7 時～午後 4 時、休みは土日祝です。月給制。手作業やフォークリフトで荷物の仕分け、荷降ろし、積み込みなどを行っています。仕事は任されており、作業の手順は自分で考えます。荷物の仕分けは全国 47 都道府県の 3 ケタの番号でしており、全て記憶しています。仕事は夏場が暑くてしんどいです。職場のみんなが話しかけてくれるのがうれしいです。

家の農業は高等養護学校のころから手伝っています。将来は父から引き継ぎたい。また、ムラのつきあも父と年 3 回、川の掃除、草刈りを一緒に参加しています。ひまわりでみんなと仲良くしたいです。

切畑屋 (きりはたや) 貴士所長 (近畿福山通運株式会社) は「竹村さんは真面目で一生懸命です。1 日に 600～700 個の荷物を仕分けしてくれ率先して仕事を引き受けてくれます」「新人への指導もしてくれます」「言われたことは絶対守るので安心です」「リフト運転がととても上手です」と感謝されています。

## ひまわり 10 月例会

## 高木雄斗さん報告

10/30 すみれホール

【報告】高木雄斗さん (27 歳、田原本町、高等養護学校卒)

吉田聖常務取締役管理部長 (奈良積水株式会社、大和郡山市)



奈良積水株式会社で 9 年間働いています。時間は 8 時 30 分～午後 5 時、2 日勤務後 1 日休みで 1 か月に 12 日ぐらい勤務、土日祝は休みです。時給制。最初はユニットバス製造、この 3 年はタンク (水槽) パネル梱包作業 (指示書を見て部材を集め、梱包、検査) をしています。障害のある社員 3 人のうち 2 人 1 組で作業し、仕事は任されています。仕事場は冷暖房がなく、ヘルメット、長そでなので夏は暑くてしんどいです。パネルは重たく、しんどいです。係長さんから「よう、がんばっているな!」とほめられるので、うれしいです。電車に乗るのが好きなので、休みの日は週に 1 回、難波へ行っています。高等養護学校のころからボランティアへ行っています。卒業後も「ミュージックフェスト」「アート展」等の受付係へ行っています。お客様にふれあうのがおもしろいです。ひまわりをがんばります。

吉田聖常務取締役管理部長は「社員約 130 人うち障害のある社員 20 人が働いています」「高木さんは、とても真面目です」「決められた手順をきちり守るので安心です」「細身ですが筋力があり器用な面もあり作業の先回りをして出来高アップにつながり、生産性向上に貢献してくれています」「他の部署の社員が休んだとき応援に入ってくれ、とても助かっており〈頼りになる存在〉です」と感謝されています。



# 赤い羽根共同募金運動スタート

10/1 近鉄奈良駅行基広場

【アピール】松岡優奈さん（奈良西養護学校高等部2年）

【参加】奈良西養護学校生徒3人



奈良県共同募金会（吉川正利会長）主催の式典が開催され奈良西養護学校生徒3人が参加しました。吉川正利会長、土屋直毅副知事、仲川げん奈良市長の挨拶に続き、松岡優奈さん（奈良西養護学校高等部2年）がボランティア団体を代表してアピールしました。「赤ちゃんから高齢の方まで幅広く、いろいろな人たちが暮らしやすくなるため、みんなで少しずつ助け合うために赤い羽根共同募金があるのだと知りました」「わたしも人に役立つことをがんばっていきたいと思います」。

式典後、生徒たちは参加された方と一緒に募金活動をしました。

赤い羽根共同募金運動は3月31日まで展開されています。

## 「空の旅団」が手話パフォーマンス演劇公演



「空の旅団」（綿井朋子主宰）は、全国高校生手話パフォーマンス甲子園優勝経験のある奈良県立ろう学校演劇部卒業生を中心に2021年4月1日結成した劇団。

「翔け空へ『表言』の壁はない」（『表』は表現、『言』は言語を意味する）をモットーに活動中。

是非、若者の熱意に満ちた演劇をご覧ください。

### 空の旅団自主公演 「カゾクノカタチ」

◎1/29（日）14時～ ◎川西文化会館

【入場料】小学生以下500円（幼児無料）

中学生以上1000円

\*当日券500円増

\*予約は右記から

### 第29回大淀町人権フェスティバル

◎2/12（日）13時30分～ ◎大淀町文化会館 《無料》



応援して下さいみなさまへ  
 (いつもお世話になってます。2023年のカレンダーですが、残念ながらいよいよ3月頃にはおしまいそうです。それでもよろしければ下記までご連絡ください。090-2010-6810 (母に連絡ください) 岸本亜矢子

## カレンダー販売は3月になります

～岸本亜矢子さん（香芝市）～

2023年カレンダー販売は3月ごろになります。確定すれば改めてお知らせします。

【連絡先】岸本亜矢子さん母親 090-2010-6810

